

令和3年度

大分市美術館

年 報

目次

1. 運営方針	4
2. 沿革	5
3. 展覧会事業	6
1. 特別展	6
2. 常設展	34
3. サマー企画	50
4. 教育普及事業	55
1. 文化・芸術講座	55
2. アートカレッジ	55
3. 美術館で音楽会	56
4. 子どものための講座	57
5. 美術館出前教室	58
6. 職場体験	58
7. ボランティア研修講座	59
8. ボランティア活動	59
9. 博物館実習	60
10. 各種刊行物	61
5. 資料収集事業	62
1. 美術品等収集事業	62
2. 令和3年度美術作品貸出実績	66
3. 所蔵図書	68
4. 所蔵映像資料	68
6. 管理運営	69
1. 職員数	69
2. 事務分掌	69
3. 利用状況	70
4. 建築設備概要	71
5. フロア別面積	73
6. 決算見込	74
7. 利用案内	74
8. 条例	75
9. 条例施行規則	75
7. アートプラザ	76
1. 運営方針	76
2. 施設概要	76

3. 業務内容	77
4. 利用案内	80
5. 利用状況	80
6. アートプラザ条例	81
7. アートプラザ条例施行規則	81

1. 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘子どものもり公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ」美術館として、年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できる常設展やさまざまな優れた分野の美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までだれもが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

そのために、豊後南画や大分市にゆかりのある作家の優れた作品などの収集保存活動をはじめとし、調査研究活動、展示活動、教育普及活動、広報活動という5部門の活動を通じて、文化・芸術の振興につとめている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信し、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

2. 沿革

昭和 62(1987)年	6月	市長、6月議会において、美術館建設を表明 教育委員会社会教育課を所管事務担当とする
昭和 63(1988)年	8月	大分市美術館基本構想委員会設置(委員 15 名、会長高山辰雄画伯)
平成元(1989)年	9月	大分市美術館基本構想委員会が大分市美術館基本構想を答申
平成 2(1990)年	2月	大分市美術館建設委員会設置(委員 17 名、会長高山辰雄画伯)
	4月	教育委員会庶務課に美術館建設事務従事を置く
	5月	美術館建設予定地を上野丘陵地に決定 (第 2 回大分市美術館建設委員会)
平成 3(1991)年	4月	設計者を内井昭蔵建築設計事務所と決定 (指名 5 社のプロポーザル方式、第 4 回大分市美術館建設委員会)
	9月	上野丘公園が「平成記念子どものもり公園(建設省)」に指定される
	10月	市長、「美術館建設計画の見直し」を発表
平成 5(1993)年	4月	教育委員会文化振興課を所管事務担当とする
平成 7(1995)年	9月	美術館基本・実施設計委託(内井昭蔵建築設計事務所)
	12月	美術館基本設計終了
平成 8(1996)年	4月	教育委員会に美術館建設準備室を設置
	5月	美術館実施設計完了
	9月	美術館敷地造成工事着工
	12月	美術館敷地造成工事完成 美術館新築工事着工
平成 10(1998)年	6月	美術館本体工事完成
	9月	美術館外構工事完成「大分市美術館条例」制定
平成 11(1999)年	2月	17日、開館
平成 12(2000)年	11月	第 41 回建築業協会賞受賞
平成 14(2002)年	2月	観覧者が 50 万人を超える
平成 16(2004)年	7月	16日、皇太子殿下下り啓
平成 18(2006)年	4月	機構改革により二課体制を一課とし、美術振興課設置
平成 19(2007)年	8月	観覧者が 100 万人を超える
平成 20(2008)年	11月	秋篠宮殿下お成り
平成 21(2009)年	2月	開館 10 周年記念式典挙行
平成 23(2011)年	8月	観覧者が 150 万人を超える
平成 25(2013)年	8月	観覧者が 200 万人を超える
平成 28(2016)年	2月	観覧者が 250 万人を超える
平成 30(2018)年	8月	観覧者が 300 万人を超える
平成 31(2019)年	1月	開館 20 周年記念式典挙行

3. 展覧会事業

3. 1. 特別展

3. 1. 1. MINIATURE LIFE展2 田中達也 見立ての世界

概要 ミニチュア写真家・見立て作家の田中達也(たなかたつや)は1981(昭和56)年、熊本県生まれ、現在、鹿児島県在住。2011(平成23)年、からミニチュアの視点で日常にあるものを別のものに見立てたアート「MINIATURE CALENDAR」を毎日インターネットで配信し続け、海外を含めて人気を集めています。
本展では、田中達也による「見立ての世界」を選びすぐった写真作品や、実物ミニチュア作品等約180点で紹介しました。

会期 令和3年4月16日(金)～7月11日(日) 公開日数78日間

主催 MINIATURE LIFE展大分実行委員会、大分市美術館、OAB大分朝日放送

出品点数 182点

観覧者数 36,479人

観覧料 一般1,200円(1,000)円/高大生900(700)円、中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金

関連行事 関連行事については新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送りました。

関連記事 「大分市美術館で田中達也さん個展」『朝日新聞(大分)』4月17日
「大分 田中達也さん作品展」『読売新聞』4月29日

(担当 岡村)

目録

No.	作品名	制作年
#Nature 小さな大自然		
N-1	お菓子な虹	2019
N-2	はじける夏休み	2015
N-3	臭かったので草刈った	2017
N-4	行楽の秋より食欲の秋	2017
N-5	芯が強い職人たち	2017
N-6	サクラかと思ったらオクラでした	2017
N-7	季節の衣替え	2020
N-8	時間がないので巻きでお願いします	2017
N-9	掘っても掘っても止まらない食欲	2017
N-10	種乗りの聖地	2017
N-11	クマゴミじゃなくてクマノミ	2018
N-12	重さインスタgの大物を釣り上げた	2017
N-13	雪だるまの作り方	2016
N-14	「TOTOここまで来たか。。」	2018
#Workers 小さな世界のお仕事		
W-1	しばらくここで待ってクリップ	2018
W-2	「私だけ通れないじゃよう!」	2018
W-3	彼こそがキーパーソン	2018
W-4	会社を立ち上げてみました	2017
W-5	バーコードリーダー	2015
W-6	オツカレーター	2017
W-7	「綿棒なことになったぞ。。」	2017
W-8	種を収穫中	2017
W-9	田んぼーる	2017
W-10	朝食の準備中	2015
W-11	時間が解決してくれることもあります	2017
W-12	「辛い辛い!水をくれ!」	2017

No.	作品名	制作年
W-13	目も当てられないメモ	2017
W-14	「チョコ1粒が軽傷、3粒が重体です」	2014
W-15	自分が小さくなれば、より小さいものが見えてくる	2017
W-16	「ベッドが固くて眠れなかった。。」	2017
W-17	コーヒーの工費がかさむ	2017
W-18	そんなバナナ	2015
W-19	USB（ウルTRASモールベーカーリー）	2017
W-20	いちばん小さいいちば	2015
W-21	市場から鮮魚を直送	2018
W-22	研ぎ澄まされたファッション	2013
W-23	クシを駆使したブラインド	2016
#Sports 大事なのは小さな努力の積み重ね		
S-1	干されないように頑張れ	2017
S-2	溶ける前に飛び込め	2014
S-3	リゾートフォン	2017
S-4	「勝利を引っ提げて帰るぞ！」	2018
S-5	XXXXXLサイズの波	2018
S-6	イチョマキエイ	2017
S-8	美の秘訣は適度な運動	2018
S-9	ジム用品	2018
S-10	ペダルを漕ぐと曲が流れます	2018
S-11	バイシクーヘン	2018
S-12	「ナイスソックス！」	2017
S-13	「ここは私が払います」「そんないけません、私が払います」「いえいえ、やはりここは私が」「いえいえいえ、ここは私が」「いえいえいえいえい（以下略）」	2016
S-14	コンパクトな試合	2016
S-15	甘い声援	2015
S-16	身を切るような寒さ	2017
#World Travel 小さな世界を旅する		

※S-7は不出品

No.	作品名	制作年
WT-1	「ハブ ア ライス トリップ！」	2018
WT-2	この街には多くのチャンスが隠れている	2016
WT-3	髪の流れのように	2016
WT-4	ちゃぶだい返しによってできた島々	2017
WT-5	米山水（こめさんすい）と納塔（なっとう）	2017
WT-6	「都会の色には染まらないわ」	2017
WT-7	歴史を読み解く道は険しい	2017
WT-8	「もうチョコッと血を吸いたい」	2015
WT-9	“ぞう”より“ぞうきん”が欲しい状況	2016
WT-10	地図には載っていないチーズ	2017
WT-11	よそ者へは塩対応	2017
WT-12	「これは“修行”ではない、“さ行”じゃ」	2015
WT-13	クリスマ州プレゼン都	2016
WT-14	かまくらの中真っ暗	2018
WT-15	アビイ・ロードどうろ	2017
WT-16	モロコシティー	2017
#Adventure 小さな大冒険		
A-1	“パン”ラシュート	2017
A-2	マッフル	2017
A-3	「このぐらいの坂道、おやさい御用さ！」	2017
A-4	クリップでトリップ	2017
A-5	体が温まる寝袋	2015
A-6	たまご温泉	2017
A-7	かがみngo	2017
A-8	冒険心に火がつく	2017
A-9	不自由からの脱出	2017
A-10	「悪事はこの孫悟空が修正してやるよ！」	2015
A-11	仏の顔も180度まで	2016
A-12	カミドメドンの発掘現場	2018

No.	作品名	制作年
A-13	味気ない宇宙に一振り	2017
A-14	この一歩は小さいが、人類にとっては偉大な一歩である	2014
A-15	まめに地球にやってくる奴	2017
A-16	ハングリーハンター	2017
#Have Fun 小さくても楽しみは大きい		
H-1	疲れを洗い流しにきました	2017
H-2	赤と黒だけやたらと落ちる	2016
H-3	「風船はいくらでもありますよ！」	2017
H-4	楽しい勉強	2016
H-5	フライの中をフライ	2017
H-6	7並べ、ババ抜き、ぶどう狩り	2017
H-7	「植木の手入れはコルクらいでいいか」	2017
H-8	背中広いな、大きいな	2017
H-9	ポーっとせず、まめに餌を変えましょう	2017
H-10	先着10名様限定	2015
H-11	ケーキの良いデパート	2017
H-12	客を引きつけてやまない店	2015
H-13	パンチの効いたピザ	2017
H-14	彼は“エンター”テイナー	2017
H-15	音程外してめんぼくない	2018
H-16	キレのある演奏	2017
H-17	約1万粒規模のコンサート	2017
#Vehicle 小さな乗り物大百科		
V-1	おスシティー	2018
V-2	パイレーズオブ鳥ビアン	2016
V-3	潜水パン	2017
V-4	未完の船でもなんとかなるさ	2016
V-5	しずんだっていいじゃないか れんげなもの	2017
V-6	エビフライト	2017

No.	作品名	制作年
V-7	いつまでも新鮮な気持ちを忘れずに	2017
V-8	女性専用車両	2017
V-9	スリッパしやすいスリッパ	2017
V-10	この駐車場にふぁいる（入る）	2016
V-11	満車にされては、もはや打つ手なし	2015
V-12	「この自転車は誰んだー？」	2017
V-13	女の武器	2016
#Family 小さな家族の大きな幸せ		
F-1	裁縫のプロポーズ	2017
F-2	GD（カップルドキドキ）	2017
F-3	デートはキンチョウする	2017
F-4	園芸ジリング	2018
F-5	新竹（しんちく）マンション	2017
F-6	音楽鑑賞ダイスキ	2018
F-7	ぎょう座	2016
F-8	ゴミをホイッするな	2017
F-9	マミーサイドアップ	2016
F-10	ふとんがふっせんだ	2016
F-11	「日曜ぐらい寝かせといてやるか」「バブバブー（そうだねー）」	2017
F-12	黄身といつまでも	2017
F-13	永遠に溶けない雪だるま	2019
大分市美術館限定出品		
O-1	湧き出る食欲に入浴	2021
アトラウンジ等展示		
1	Yarn Bakery 新たなパンを編み出す	
2	楽器で奏でる食のハーモニー	
3	夜明けはまだか？	

3. 1. 2. 北村直登展

概要 当館では、大分で活躍する若手作家を“CIAO”と名付けたアートプロジェクトで紹介してきた。今回は、CIAO!2021として北村直登をとりあげた。北村直登は、大分市の路上から作家活動をスタートさせた。大ヒットドラマにも提供されたカラフルでポップな北村作品は、今やまちなかのディスプレイやパッケージにも数多く採用されている。

路上で作品を制作し、販売する経験のなかで、北村は人びとが絵画に求めるものを、鋭敏に感じ取り、作品を通して応答する能力を身につけた。そのような、北村の作品は、単なる作品を超えて、北村と人びとをつなぐ、コミュニケーションツールともいえる。

本展では、そのような北村直登の最新作を中心に、紹介した。

会期 令和3年7月22日(木)～9月20日(月) 公開日数 60日間

主催 大分市美術館

後援 OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、NOAS FM、ゆふいんラヂオ局

特別協賛 大分ダイハツ販売株式会社、三和酒類株式会社、株式会社豊後プロパン

企画協力 株式会社 NAOTO KITAMURA ATELIER

出品点数 北村直登最新作(2020～2021年制作) 約50点
購入者から借用した北村直登作品(エピソードとともに展示) 約100点
仮設アトリエ

観覧者数 28,433人

観覧料 一般600(500)円/高大生400(300)円、中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金

関連行事 ■ライブペインティング

日時 8月19日(ホルトホールでライブペインティング)を除いて会期中毎日

会場 大分市美術館 企画展示室内

参加者 約11,800人

■ぬりえワークショップ

日時 会期中常時 ※新型コロナウイルスの影響で8月21日より中止

会場 大分市美術館 企画展示室内

参加者 約3,000人

■樋口アールライブ × 北村直登ライブペインティング

日時 9月12日 3回実施

会 場 大分市美術館 企画展示室内
参加者 約 120 人

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「北村直登展 アートでつなげる・アートでつながる =上=」「=中=」「=下
=」 『大分合同新聞』8月8日、15日、21日 他
(担当 後小路)

目録

No.	作品番号	作品名	制作年	寸法	技法・素材
1	23042	きみにとっていいこと だったの？キリン	2020	F100号	ミクストメディア
2	23043	簡単じゃないけど、自 分を信じなきゃ パンダ	2020	F100号	ミクストメディア
3	23044	なくなるもんじゃない ことって思い出 まち	2020	F100号	ミクストメディア
4	23045	誰もが楽しさを感じる 機会がある ハナ	2020	F100号	ミクストメディア
5	23046	駆け引き無しで直球で 言えない時も あるからな？ウサギ	2020	F100号	ミクストメディア
6	23047	多くの事が変わってし まったのね トラ	2020	F100号	ミクストメディア
7	23205	大丈夫 少し休んでま たすすむ鯨	2020	F100号	ミクストメディア
8	23426	褒められて登るタイプ 鯉	2021	F100号	ミクストメディア
9	23427	現状維持 2021牛	2021	F100号	ミクストメディア
10	23428	恋のピリオド打つしか ないのか俺たち ライ オン	2021	F100号	ミクストメディア
11	23429	今年も帰ってくるのを 待ってる カエル	2021	F100号	ミクストメディア
12	23430	しょうゆガオ好き ネ コ	2021	F100号	ミクストメディア
13	23431	年末の買い物で並ぶフ レブル	2021	F100号	ミクストメディア
14	23432	感じたことない安堵感 孔雀	2021	F130号	ミクストメディア
15	23433	初詣と福袋で並ぶフレ ブル	2021	F130号	ミクストメディア
16	23478	なんだ俺たち最高か よ！ ソウ	2021	S80号	ミクストメディア
17	23479	青いふさふさ帽子の熊	2021	F100号	ミクストメディア
18	23480	とりあえずお茶飲みた い 女性	2021	F100号	ミクストメディア
19	23481	えっへっへっへー、 プッ！やだっ、ポッポフ レンチブルドック	2021	F100号	ミクストメディア
20	23482	今からかかる曲、私の 好きな曲 イタグレ	2021	S100号	ミクストメディア
21	23483	来たけど途中で飽き ちゃった ダックスフ ンド	2021	S100号	ミクストメディア
22	23662	キリン族かわいい	2021	F100号	ミクストメディア
23	23663	ダメなん？この時期 だって思い出すよ！笑 ペンギン	2021	F100号	ミクストメディア

No.	作品番号	作品名	制作年	寸法	技法・素材
24	23664	NeWニータン	2021	F100号	ミクストメディア
25	23665	日々安定 トラ	2021	F100号	ミクストメディア
26	23666	何気ない日常が幸せの本質 ヒマワリ	2021	F100号	ミクストメディア
27	23667	あまり近づかないでネコ	2021	F100号	ミクストメディア
28	23668	いつも聞き流すってできないんだよな 抽象画	2021	F100号	ミクストメディア
29	23669	青空見るだけで心は晴れる 抽象画	2021	F100号	ミクストメディア
30	23670	自分で決めたらあかんのか？ 抽象画	2021	F100号	ミクストメディア
31	23671	キタムラナオトにやられてる ティラノザウルス	2021	F130号	ミクストメディア
32	23672	外の空気気持ちいい馬	2021	F130号	ミクストメディア
33	23673	ブランコで童心に戻ろうと 象	2021	F130号	ミクストメディア
34	23862	踊り疲れた辺りから良くなるものよ フレブルダンサー	2021	F130号	ミクストメディア
35	23863	あなたが去ったのは何か理由があったんだよね サメ	2021	F100号	ミクストメディア
36	23864	反抗も立ち向かいもせず、でも見下して馬鹿にしている サル	2021	F100号	ミクストメディア
37	23865	特に何も出てこない時もある 青	2021	F100号	ミクストメディア
38	23866	何かあったら私があなたを守ってみせるわ イグアナ	2021	F100号	ミクストメディア
39	23867	君も僕のを愛を欲しがっていてほしい パレリーナ	2021	F130号	ミクストメディア
40	23868	意外と忘れちゃいけないもの トラ	2021	F130号	ミクストメディア
41	23869	戦わないで勝利宣言だけしてるライオン	2021	F130号	ミクストメディア
42	23870	他の誰も必要ない キリン	2021	F130号	ミクストメディア
43	23871	私のような愛し方を知っている人に コザクラインコ	2021	F130号	ミクストメディア
44	23872	平穏な生き方はしてこなかった 街	2021	F130号	ミクストメディア
45	23869	戦わないで勝利宣言だけしてるライオン	2021	F130号	ミクストメディア
46	23870	他の誰も必要ない キリン	2021	F130号	ミクストメディア

No.	作品番号	作品名	制作年	寸法	技法・素材
47	23871	私のような愛し方を 知っている人に コザ クラインコ	2021	F130号	ミクストメディア
48	23872	平穏な生き方はしてこ なかつた 街	2021	F130号	ミクストメディア
49	24123	続けるなら続けるに越 したことはない 思う 鳥	2021	F50号	ミクストメディア
50	24126	きのうを超える大分	2021	F100号	ミクストメディア
51	24127	お前は悪くないよ、常 識教えなかつた お前の親が悪い サイ	2021	F100号	ミクストメディア
52	24128	じゃあどこで出会いを 探せばええねん？ ゴリラ	2021	F130号	ミクストメディア
53	24129	本当は誇りに思うべき なのに キリン	2021	F130号	ミクストメディア
54	24130	最悪な状況を少しでも 良くするために フクロウ	2021	F130号	ミクストメディア
55	24131	心に決めたの、1人で いるほうが良い ワニ	2021	F130号	ミクストメディア
56	24132	私は心をコントロール できない 狎	2021	F130号	ミクストメディア
57	24134	分からないことがあつ たら分からない と答える 鳥	2021	F100号	ミクストメディア
58	24135	あなたは聞いてない、 だって知ってるから カワウソ	2021	F100号	ミクストメディア

3. 1. 3. THIS IS JAPAN 東京富士美術館所蔵 永遠の日本美術

概要 東京・八王子市にある東京富士美術館は、古今東西の絵画・版画・写真・工芸など様々なジャンルの優れた美術品約3万点を収蔵する、日本有数の美術館。

本展は、その多岐にわたる同館のコレクションの中から、わが国固有の美意識が花開いた江戸時代を中心に、厳選した日本美術の名品約60点を紹介する展覧会です。狩野派や琳派(伝 俵屋宗達・鈴木其一)、奇想派(伊藤若冲・曾我蕭白)、浮世絵(葛飾北斎・歌川広重)、文人画(池大雅・谷文晁)などの絵画をはじめ、工芸や、武具などの多様な分野から、教科書で目にするような名宝、逸品をずらりと展示。「キモカワ」「サムライ」「デザイン」「黄金」「富士山」など日本美術を特色付けるキーワードを通して、その豊饒な世界をわかりやすく楽しめる展覧会とした。

会期 令和3年10月8日(金)～11月14日(日) 公開日数 34日間

主催 大分市美術館、OAB 大分朝日放送、永遠の日本美術展実行委員会

後援 大分合同新聞社、エフエム大分、月刊・シティ情報おおいたフエム大分

特別協力 東京富士美術館

協賛 WORLD 美術

出品点数 絵画、工芸、武具など61点

観覧者数 15,337人

観覧料 一般1,200(1,000)円/高大生900(700)円、中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「東西南北」、展覧会紹介記事(1)『大分合同新聞』10月16日
「声」『大分合同新聞』10月18日
「大分大学STEAM教育展覧会鑑賞」『大分合同新聞』10月19日
展覧会紹介記事(2)『大分合同新聞』10月23日
展覧会紹介記事『西日本新聞』10月24日
「美を競う 肉筆浮世絵の世界＝上＝」「＝下＝」、展覧会紹介記事(3)『大分合同新聞』10月24日、30日、31日 他

(担当 野田)

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法	素材・技法	備考
1	作者不詳	桐鳳凰蒔絵硯箱	桃山-江戸時代	高5.5、幅20.6、奥行22.8	木製漆塗	
2	作者不詳	竹貼源氏蒔絵提重	江戸-明治時代	高30.2、幅34.7、奥行20.6	木製漆塗	
3	作者不詳	葵紋牡丹紋二葉葵唐草蒔絵茶碗台 同蓋	江戸時代後期	台：高9.2口径7.0つば径15.4底径8.4 蓋：高3.0径11.2	木製漆塗	
4	作者不詳	源氏物語図屏風	江戸時代前期	各154.0 × 362.8	紙本金地着色	
5	狩野派	洛中洛外図屏風	江戸時代前期	各154.4 × 353.2	紙本金地着色	
6	作者不詳	竹雀紋豎三引両紋牡丹唐草蒔絵女乗物	江戸時代中期	高104.0幅136.6奥行91.0	木製漆塗	
7	伝 俵屋宗達	松桜図屏風	江戸時代前期	155.0 × 355.0	紙本金地着色	
8	酒井抱一	白梅図	江戸時代後期	86.5 × 35.5	絹本着色	
9	鈴木其一	風神雷神図襖	江戸時代後期	各168.0 × 115.5	絹本着色 襖	
10	古伊万里様式	色絵草花文德利	江戸時代前期	高31.0 径16.0	磁器	
11	古伊万里様式	色絵沢瀉文德利	江戸時代前期	高25.5 径15.4	磁器	
12	古九谷様式	色絵菊花文鉢	江戸時代前期	高8.0 径32.0	磁器	
13	古九谷様式	色絵松山水文大皿	江戸時代前期	高6.6 径36.0	磁器	
14	伊藤若冲	象図	寛政2年	155.5 × 77.3	紙本墨画	
15	伊藤若冲	群鶏図	寛政6年	111.8 × 30.7	紙本墨画	
16	楳取魚彦	鯉登滝図	江戸時代中期	81.5 × 31.1	絹本墨画	
17	曾我蕭白	亀寿老図	安永7年以降	101.7 × 29.2	紙本墨画	
18	歌川国芳	鬼若力之助	嘉永期	37.2 × 25.5	木版多色刷 大判錦絵	
19	歌川国芳	里すずめねぐらの仮宿	弘化3年	左：37.2×25.5、 中：37.0×25.4、 右：37.3×25.1	木版多色刷 大判錦絵三枚続	
20	歌川国芳	相馬の古内裏	弘化2-3年頃	左：37.4×25.1中： 37.5×25.4右：37.5 ×25.9	木版多色刷 大判錦絵三枚続	
21	歌川国芳	みかけハコハゐがとんだいゝ人だ	弘化4-嘉永5年	34.5 × 25.3	木版多色刷 大判錦絵	
22	柿右衛門	色絵瓢箪形水注	江戸時代	16.5×11.5×19.4	磁器	
23	柿右衛門	色絵人鶴文六角型壺	江戸時代前期	高31.4、径19.0、蓋11.0	磁器	
24	葛飾北斎	富嶽三十六景1：神奈川沖浪裏	天保1-天保3年頃	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
25	葛飾北斎	富嶽三十六景2：凱風快晴	天保1-天保3年頃	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
26	葛飾北斎	富嶽三十六景3：山下白雨	天保1-天保3年頃	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
27	葛飾北斎	富嶽三十六景4：深川万年橋下	天保1-天保3年頃	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	

No.	作者	作品名	制作年	寸法	素材・技法	備考
28	葛飾北斎	富嶽三十六景9：尾州不二見原	c. 1830-32	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
29	葛飾北斎	富嶽三十六景14：甲州石班澤	c. 1830-32	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
30	葛飾北斎	富嶽三十六景17：甲州三島越	c. 1830-32	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
31	葛飾北斎	富嶽三十六景19：駿州江尻	天保1 - 天保3年頃	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
32	葛飾北斎	富嶽三十六景20：遠江山中	天保1 - 天保3年頃	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
33	葛飾北斎	富嶽三十六景26：江戸日本橋	天保1 - 天保3年頃	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
34	葛飾北斎	富嶽三十六景31：江都駿河町三井見世略図	天保1 - 天保3年頃	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
35	葛飾北斎	富嶽三十六景33：五百らかん寺さざりどう	c. 1830-32	26.2 × 38.5	木版多色刷 横大判錦絵	
36	葛飾北斎	富嶽三十六景 本所立川	c. 1830-32	24.8 × 36.5	木版多色刷 横大判錦絵	
37	作者不詳	武蔵野図屏風	江戸時代前期	各140.0 × 330.0	紙本金地着色	
38	作者不詳	白糸裾萌葱紺威鎧兜・大袖・小具足付	江戸時代後期	-	鉄・絹・革・革・漆・銅	
39	歌川国芳	川中島百勇将戦之内義将 武田左馬之助	弘化期	35.5 × 25.0	木版多色刷 大判錦絵	
40	歌川国芳	宇治川先陣	弘化4-嘉永5年頃	-	木版多色刷 大判錦絵三枚続	
41	歌川国芳	四条躰手の戦い	安政4年	①36.8×24.9、 ②36.7×24.7、 ③36.7×25.0、 ④37.0×25.0、 ⑤36.4×25.0、 ⑥36.7×24.9	木板多色刷 大判錦絵六枚続	
42	海北友雪	源平合戦図屏風	江戸時代前期	各161.5 × 360.0	紙本金地着色	
43	源琦	後三年合戦絵巻	明和7年	上巻：46.5	紙本着色	
44	作者不詳	刀《銘 武蔵守藤原兼中 越前住》	越前 江戸時代前期	-	-	
45	作者不詳	刀《銘 和泉守藤原兼定作》	美濃 室町時代中後期	-	-	
46	作者不詳	黒蠟色塗鞘大小拵	江戸時代後期	-	-	
47	呉春	蘭亭脩契図	天明2-寛政1年頃	175.1 × 135.4	絹本着色	
48	谷文晁	青緑山水図	文政5年	160.0 × 110.4	絹本着色	
49	池大雅	溪上高隠図	江戸時代中期	128.5 × 54.5	紙本墨画淡彩	
50	池玉瀾	辺溪閑遊図	江戸時代中期	128.5 × 54.5	紙本墨画淡彩	
51	伝 俵屋宗雪	四季草花図屏風	江戸時代前期	各72.3 × 214.6	紙本金地着色	
52	歌川広重	東海道五十三次之内 箱根 湖水図	天保4-5年	22.6 × 34.4	木版多色刷 横大判錦絵	
53	歌川広重	東海道五十三次之内 三島 朝霧	天保4-5年	22.6 × 34.4	木版多色刷 横大判錦絵	

No.	作者	作品名	制作年	寸法	素材・技法	備考
54	歌川広重	東海道五十三次之内 鞠子 名物茶店	天保4-5年	22.6 × 34.4	木版多色刷 横大判錦絵	
55	歌川広重	東海道五十三次之内 庄野 白雨	天保4-5年	22.6 × 34.4	木版多色刷 横大判錦絵	
56	歌川広重	東海道五十三次之内 由井	天保4-5年	22.6 × 34.4	木版多色刷 横大判錦絵	
57	歌川広重	名所江戸百景 大はし あたけの夕立	安政4年	35.7 × 24.7	木版多色刷 大判錦絵	
58	歌川広重	名所江戸百景 深川洲 崎十万坪	安政4年	35.7 × 24.7	木版多色刷 大判錦絵	
59	狩野派	吉野山龍田川図屏風	江戸時代前期	各165.5 × 367.0	紙本着色	
60	五十嵐派	〔重要美術品〕鹿秋草 蒔絵硯箱	江戸時代前期-中期	高5.0、幅24.8、奥行26.3	木製漆塗	
61	作者不詳	絵替漆絵足付丸盆	室町時代	各高8.0 径35.8	木製漆塗	

3. 1. 4. 第60回「福田平八郎賞」大分市小・中、特別支援学校図画展
第53回「朝倉文夫賞」大分市小・中、特別支援学校彫塑展

概要 市内小・中学校、義務教育学校及び特別支援学校の児童生徒が参加する、歴史、内容、規模ともに、本市が誇る文化的行事として、重要な教育・発表の場となっている展覧会。

入賞した個性豊かな平面作品と立体作品 780 点のどの作品からも、その子ならではの見方、感じ方、美しさを追求する姿勢が伝わってくる。

会期 令和3年12月3日（金）～12日（日） 公開日数 10日間

主催 大分市、大分市教育委員会

出品点数 福田賞 452 点、朝倉賞 328 点

観覧者数 5,519 人

観覧料 無料

関連番組 「福田平八郎賞・朝倉文夫賞 作品展」 OBS「イブニングプラス」12月3日
「小中学生の力作が勢ぞろい」 OAB「じもっと！OITA」12月4日

(担当 西野)

3. 1. 5. 第70回 高文連 書道・写真 中央展

概要 大分県高等学校文化連盟と共催して開催した展覧会。書道展には35校、写真展には9校が参加し、日々の創作活動に取り組む高校生たちの若々しくエネルギッシュな作品を紹介した。

会期 令和3年12月16日(木)～19日(日) 公開日数4日間

主催 大分市美術館、大分県高等学校文化連盟

後援 大分県教育委員会、大分県美術協会、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、シティ情報おおいた

出品点数 書道部門 35校 270点
写真部門 9校 257点

観覧者数 1,423人(書道部門937人、写真部門257人)

観覧料 無料

関連記事 「県高文連中央展、書道と写真の力作527点並ぶ」『大分合同新聞』12月17日
(担当 岩尾)

3. 1. 6. 第73回大分県立芸術緑丘高等学校美術制作展

概要 大分県立芸術緑丘高等学校は、全国でも数少ない公立の美術・音楽専門校で、1948（昭和23）年、大分県立別府第二高等学校（旧校名）として別府市で開校し、1980（昭和55）年、大分市上野丘に移転した。
今回の美術制作展は、開校翌年から毎年開催している展覧会で、73回目となった。美術科に在籍する生徒たちが、情熱を持って日々制作に取り組んだ、油絵、日本画、彫刻、デザイン（ビジュアルデザイン／クラフトデザイン）、素描（木炭／鉛筆）等を展示して、一年間の授業の成果を紹介した。

会期 令和3年12月21日（火）～26日（日） 公開日数6日間

主催 大分市美術館、大分県立芸術緑丘高等学校

後援 大分県民芸術文化祭実行委員会、NPO 法人大分県芸振、大分合同新聞社
OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分
J:COM 大分ケーブルテレコム、大分県立芸術緑丘高等学校美術後援会

出品点数 生徒268点、教諭7点

観覧者数 1,661人

観覧料 無料

関連行事 ■Green×Greenコンサート at 制作展 2021

日時 12月25日 ①午後1時～1時50分 ②午後3時～3時50分

場所 大分市美術館常設展示室1

出演者 ①5組 ②5組

参加者 ①約80人 ②約80人

関連記事 宇都宮寿（大分県立美術館学芸企画課長）「基礎しっかり 自由な発想」『大分合同新聞』12月17日

「若い感性光る！大分県立芸術緑丘高校制作展」『OBS ニュース』12月21日

（担当 岩尾）

3. 1. 7. 川瀬巴水 旅と郷愁の風景

概要 大正から昭和にかけて活躍した版画家・川瀬巴水（1883-1957）の回顧展。巴水は、日本全国を旅し、天候、四季や時刻の表情を大切にしながら郷愁を誘う、かつて日本のどこにでもあった風景を、浮世絵の伝統を引き継ぐ技法の木版画で描き続けた。

本展は、「昭和の広重」とも称された巴水の初期から晩年までの木版画作品の中から、まとめて見る機会の少ない連作を中心に構成し、ノスタルジックな日本風景版画の世界を紹介した。

会期 令和4年1月7日（金）～2月20日（日） 公開日数 40日間

主催 大分市美術館、大分合同新聞社、OBS大分放送、川瀬巴水展実行委員会

後援 エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、NOAS FM、ゆふいんラジオ局

特別協賛 ヤクシングループ 風之荘

特別協力 渡邊木版美術画舗

資料提供 大田区立郷土博物館

企画協力 ステップ・イースト

出品点数 版画 182点

観覧者数 8,329人

観覧料 一般1,000（800）円／高大生700（500）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

関連行事 ■ワークショップ「新版画風ポストカードを作ろう」（要参加費・観覧料）
日時 1月29日、30日 午後1時30分～4時
場所 大分市美術館ティーラウンジ、企画展示室
講師 野村菜美氏（大分県立芸術文化短期大学非常勤講師）
参加者 15人

■関連展示 大分県立芸術文化短期大学グラフィックアートコース
「SO GRAPHICS DX」
会期 1月23日～2月6日
場所 大分市美術館研修室
入場者 670人

関連記事 『川瀬巴水』展楽しみ 『大分合同新聞』12月23日
「川瀬巴水展始まる」 『大分合同新聞』1月8日

「川瀬巴水の作品堪能」『大分合同新聞』1月16日
「川瀬巴水一旅と郷愁の風景（上）」『大分合同新聞』1月22日
「川瀬巴水一旅と郷愁の風景（中）」『大分合同新聞』1月29日
「川瀬巴水の木版画約180点」『読売新聞』2月3日
「川瀬巴水一旅と郷愁の風景（下）」『大分合同新聞』2月5日
「川瀬巴水の版画展」『毎日新聞』2月12日

(担当 山之上)

目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	塩原おかね路	1918	45.1 × 16.7	木版・紙	
2	塩原畑下り	1918	45.2 × 16.4	木版・紙	
3	塩原しほがま	1918	45.2 × 16.5	木版・紙	
4	暮れ行く古川堤	1919	16.7 × 45.2	木版・紙	
5	曇り日の矢口	1919	45.2 × 16.5	木版・紙	
6	伊香保の夏	1919	16.7 × 45.2	木版・紙	
7	仙台評定河原	1919	16.4 × 45.4	木版・紙	
8	塩原あら湯路	1919	16.5 × 45.4	木版・紙	
9	陸奥三嵐川	1919	36.5 × 24.2	木版・紙	
10	陸奥鳶沼	1919	36.3 × 24	木版・紙	
11	陸奥鳶温泉	1919	36.3 × 24.2	木版・紙	
12	十和田湖千丈幕	1919	36.5 × 24.3	木版・紙	
13	仙台山の寺	1919	36.4 × 24	木版・紙	
14	松嵐かつら嵐	1919	24.2 × 36.4	木版・紙	
15	房州岩井の浜	1920	36.3 × 24.2	木版・紙	
16	石積む舟(房州)	1920	36.4 × 24.3	木版・紙	
17	若狭久出の濱	1920	36.5 × 24.4	木版・紙	
18	金澤ながれのくるわ	1920	36.3 × 24.1	木版・紙	
19	金澤浅野川	1920	23.9 × 36.3	木版・紙	
20	秋の越路	1920	24.3 × 36.2	木版・紙	
21	しほ原雄飛の瀧	1920	36.4 × 24	木版・紙	
22	若狭久々子湖	1920	24.2 × 36.3	木版・紙	
23	小浜堀川	1920	24.1 × 36.1	木版・紙	
24	しほ原あら湯の秋	1920	36 × 24	木版・紙	
25	五月雨ふる山王	1919	36.3 × 24.2	木版・紙	
26	こま形河岸	1919	24.1 × 36.5	木版・紙	
27	夜の新川	1919	36.2 × 24.2	木版・紙	
28	井のかしらの残雪	1920	24.3 × 36.4	木版・紙	
29	大根がし	1920	36.4 × 24.1	木版・紙	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
30	深川上の橋	1920	24.1 × 36.3	木版・紙	
31	品川沖	1920	24.1 × 36.4	木版・紙	
32	木場の夕暮	1920	36.3 × 24.2	木版・紙	
33	雪の白ひげ	1920	24 × 36.4	木版・紙	
34	雪に暮るゝ寺嵐村	1920	36.4 × 24.1	木版・紙	
35	戸山の原	1920	36.5 × 24.4	木版・紙	
36	春のあたご山	1921	36.5 × 24.2	木版・紙	
37	三十間堀の暮雪	1920	径26.0	木版・紙	
38	谷中の夕映	1921	径25.8	木版・紙	
39	麻布二の橋の午後	1921	径26.2	木版・紙	
40	芝公園の春雨	1921	径25.8	木版・紙	
41	月嶋の渡舟場	1921	25.8 × 25.7	木版・紙	
42	池畔客室の雪	1920	36.5 × 24	木版・紙	
43	月夜(大泉水)	1920	36.2 × 23.8	木版・紙	
44	洋館より庭園を望む	1920	36.4 × 23.8	木版・紙	
45	丹後の宮津	1921	36.5 × 24.1	木版・紙	
46	雪の橋立	1921	24.3 × 36.7	木版・紙	
47	奈良二月堂	1921	36.5 × 24.3	木版・紙	
48	大坂道とん堀の朝	1921	24.3 × 36.5	木版・紙	
49	おぼろ夜(宮嶋)	1921	36.5 × 24.1	木版・紙	
50	雨の清水寺	1921	24.4 × 36.6	木版・紙	
51	小千谷旭橋	1921	36.5 × 24	木版・紙	
52	新潟五菜堀	1921	36.5 × 24	木版・紙	
53	月明の加茂湖(佐渡)	1921	24.1 × 36.4	木版・紙	
54	佐渡相川町	1921	24.1 × 36.5	木版・紙	
55	越後うら浜	1921	23.9 × 36.4	木版・紙	
56	寺泊の夜雨	1921	36.5 × 24	木版・紙	
57	金澤下本多町	1921	36.4 × 24.1	木版・紙	
58	越中氷見光照寺	1921	36.5 × 24.2	木版・紙	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
59	佐渡夷港	1921	24 × 36.4	木版・紙	
60	鹿兒嶋桜しま	1922	20.6 × 28.5	木版・紙	
61	鹿兒嶋甲突川	1922	28.3 × 20.6	木版・紙	
62	肥後栃之木温泉	1922	28.4 × 20.7	木版・紙	
63	唐津(米倉跡)	1922	20.8 × 28.3	木版・紙	
64	長崎崇福寺	1922	28.2 × 20.8	木版・紙	
65	嵐原九十九嶋	1922	20.6 × 28.2	木版・紙	
66	天草より見たる温泉ゲ嶽	1922	28.3 × 20.7	木版・紙	
67	尾之道千光寺の坂	1922	28.3 × 20.7	木版・紙	
68	阿伏兔の観音	1922	28.4 × 20.5	木版・紙	
69	岡山城	1922	28.3 × 20.7	木版・紙	
70	雪の金閣寺	1922	28.2 × 20.6	木版・紙	
71	京都鴨川の夕暮	1923	28.3 × 20.7	木版・紙	
72	岡山内山下	1923	28.3 × 20.7	木版・紙	
73	肥前金浜	1923	28.3 × 20.8	木版・紙	
74	熊本絵図湖	1923	28.3 × 20.7	木版・紙	
75	木曾の寝覚	1925	28.3 × 20.6	木版・紙	
76	木曾の須原	1925	20.6 × 28.5	木版・紙	
77	出雲安来清水	1926	28.3 × 20.5	木版・紙	
78	飛驒中山七里	1924	24 × 36.2	木版・紙	
79	但馬城崎	1924	23.8 × 36.1	木版・紙	
80	出雲松江(曇り日)	1924	36.4 × 24.1	木版・紙	
81	出雲松江(おぼろ月)	1924	36.3 × 23.9	木版・紙	
82	出雲松江(三日月)	1924	36.3 × 24.2	木版・紙	
83	石見有福温泉	1924	36.2 × 24	木版・紙	
84	周防錦帯橋	1924	24.1 × 36.3	木版・紙	
85	房州太海	1925	36.3 × 23.9	木版・紙	
86	男鹿半嶋蒿雀窟	1926	36.3 × 24	木版・紙	
87	秋田八郎潟	1927	36.4 × 24	木版・紙	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
88	大坂天王寺	1927	36.2 × 23.8	木版・紙	
89	田澤湖漢搦宮	1927	36 × 23.5	木版・紙	
90	星月夜(宮嶋)	1928	36.2 × 24	木版・紙	
91	尾州亀崎	1928	36.3 × 24.3	木版・紙	
92	雪の宮島	1928	36.3 × 24.2	木版・紙	
93	大坂高津	1924	36.5 × 24	木版・紙	
94	加賀八田	1924	23.5 × 36.3	木版・紙	
95	白馬山より見たる朝日ヶ獄	1924	24 × 36.3	木版・紙	
96	出雲日の御埼	1924	24.3 × 36.4	木版・紙	
97	出雲美保か関	1924	36.4 × 23.7	木版・紙	
98	秋田空巢沼	1927	36.5 × 23.8	木版・紙	
99	秋田土崎	1928	36.5 × 24.3	木版・紙	
100	福岡西公園	1928	36.4 × 24	木版・紙	
101	木曾川蓬萊岩	1928	36.5 × 24.2	木版・紙	
102	男鹿半嶋龍ヶ嵐	1926	24 × 36.5	木版・紙	
103	田澤湖御座の石	1926	36.5 × 24	木版・紙	
104	芝増上寺	1925	36.1 × 24	木版・紙	
105	新大橋	1926	36.3 × 24	木版・紙	
106	御茶の水	1926	36.4 × 24	木版・紙	
107	上野清水堂	1928	36.4 × 24.1	木版・紙	
108	矢口	1928	36.3 × 24	木版・紙	
109	池上市之倉(夕陽)	1928	23.9 × 36	木版・紙	
110	瀧之川	1929	36.3 × 24	木版・紙	
111	月嵐の雪	1930	24 × 36.3	木版・紙	
112	馬込の月	1930	36.3 × 24	木版・紙	
113	泉岳寺	1931	36.2 × 23.8	木版・紙	
114	品川	1931	36.1 × 23.8	木版・紙	
115	遠州新居町	1931	36.4 × 24.2	木版・紙	
116	相州前川の雨	1932	36.2 × 24	木版・紙	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
117	尾州瀬戸	1934	36.3 × 23.7	木版・紙	
118	駿河興津町	1934	36.4 × 24.2	木版・紙	
119	尾州半田新川端	1935	36.5 × 24.2	木版・紙	
120	田子之浦之夕	1940	36.4 × 24.3	木版・紙	
121	日本橋(夜明)	1940	36.5 × 24.1	木版・紙	
122	東海道嵐田	1942	24.6 × 36.5	木版・紙	
123	月夜の富士(河合橋)	1947	36.4 × 24	木版・紙	
124	浜名湖	1931	24 × 36.3	木版・紙	
125	駿河由比町	1934	36.4 × 24.3	木版・紙	
126	名古屋堀川	1935	36.6 × 24	木版・紙	
127	松之夕陽(鈴川之海岸)	1940	24.2 × 36.4	木版・紙	
128	八之戸鮫	1933	36.5 × 24.1	木版・紙	
129	後志美国(朝海)	1933	36.4 × 24	木版・紙	
130	仙台山之寺	1933	36.2 × 24	木版・紙	
131	小樽之波止場	1933	36.3 × 24.3	木版・紙	
132	後志セタカムイ岩	1933	36.2 × 24	木版・紙	
133	松嶋双子嶋	1933	24 × 36.1	木版・紙	
134	鳶沼之朝	1933	36.2 × 24	木版・紙	
135	十和田子之口	1933	36.2 × 24.2	木版・紙	
136	八甲田城ヶ倉	1935	36.7 × 24.2	木版・紙	
137	平泉中尊寺金色堂	1935	36.1 × 23.9	木版・紙	
138	平泉達谷窟	1936	36.2 × 24	木版・紙	
139	弘前最勝院	1936	36.1 × 23.8	木版・紙	
140	北海道洞爺湖	1933	36.5 × 24.2	木版・紙	
141	二見ヶ浦	1933	24 × 36.3	木版・紙	
142	大坂宗右衛門町の夕	1933	36.5 × 24.2	木版・紙	
143	京都知恩院	1933	36.5 × 24.2	木版・紙	
144	京都清水寺	1933	36.1 × 24	木版・紙	
145	奈良春日神社	1933	36.4 × 24.4	木版・紙	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
146	伊豫之葉山	1934	36.5 × 24.2	木版・紙	
147	大坂道頓堀の朝	1933	36.5 × 24.1	木版・紙	
148	春の嵐山	1934	36.2 × 24	木版・紙	
149	高野山鐘楼	1935	36.1 × 24	木版・紙	
150	松山城戸無門	1935	36.4 × 23.8	木版・紙	
151	讃州豊浜	1936	36.2 × 23.8	木版・紙	
152	尾道の朝	1940	36.4 × 24.2	木版・紙	
153	尾崎大物	1940	36.4 × 24.2	木版・紙	
154	紀州瀬	1943	24.1 × 36.3	木版・紙	
155	芝大門之雪	1936	32 × 22.7	木版・紙	
156	中央市場	1936	32 × 22.4	木版・紙	
157	佃住吉神社	1936	31.9 × 22.4	木版・紙	
158	芦の湖の夕富士	1935	21.2 × 33.2	木版・紙	
159	あけび橋の月	1935	32.8 × 21.1	木版・紙	
160	つつじ庭より富士を見る	1935	33.1 × 21	木版・紙	
161	金剛山三仙巖	1939	39.3 × 27	木版・紙	
162	慶州佛国寺	1939	39.5 × 27.3	木版・紙	
163	京城慶会楼	1939	39.7 × 27.2	木版・紙	
164	朝鮮智異山泉隠寺	1940	36.2 × 24	木版・紙	
165	朝鮮水原西門	1940	24.3 × 36.5	木版・紙	
166	朝鮮平壤牡丹台	1940	36.3 × 24.2	木版・紙	
167	"The Japan Trade Monthly"表紙(No.68)	1950	22.8 × 21.2	木版・紙	
168	"The Japan Trade Monthly"表紙(No.98)	1950	22.5 × 21.5	木版・紙	
169	Bamboo forest, Tama river多摩川、竹林 1953(昭和28)年カレンダー/4月	1952	24.3 × 36.5	木版・紙	
170	Lake Towada 十和田湖の秋 1953(昭和28)年カレンダー/11月	1952	24.2 × 36.4	木版・紙	
171	増上寺之雪	1953	33.7 × 43.9	木版・紙	
172	平泉金色堂	1957	36.2 × 24	木版・紙	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
173	髪梳ける女[橋口五葉]	1920	44 × 32.7	木版・紙	
174	上州法師温泉	1933	36.3 × 24.3	木版・紙	
175	越ヶ谷の雪	1935	24 × 36.1	木版・紙	
176	山中湖の暁	1931	36.5 × 23.8	木版・紙	
177	西伊豆木負	1937	39.1 × 28.4	木版・紙	
178	市川の晩秋	1930	36.2 × 24	木版・紙	
179	別府の朝	1922	28.3 × 20.7	木版・紙	
180	豊後柿瀬	1923	28.3 × 20.7	木版・紙	
181	別府の朝	1928	36.2 × 23.8	木版・紙	
182	別府の夕	1929	36.3 × 24	木版・紙	

3. 1. 8. 第56回大分市美術展[公募展]

概要 日本画／洋画・版画／彫刻／工芸／デザイン／書／写真、7部門の公募作品を展示して紹介した。

会期 令和4年3月4日（金）～26日（土） 公開日数 21日間

主催 大分市、大分市教育委員会、大分市美術展運営委員会

後援 大分県美術協会、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、大分臨海ロータリークラブ、大分中央ロータリークラブ、大分キャピタルロータリークラブ、2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ

出品点数 539点（招待出品2点を含む）

観覧者数 4,365人

観覧料 無料

関連行事 ■作品解説 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

日時 3月6日

午前11時～正午（洋画・版画、デザイン部門）

午後1時～2時（書、彫刻、工芸部門）

午後2時～3時（日本画、写真部門）

場所 各部門展示会場

講師 大分市美術展運営委員

■オーディエンスいいね！賞

投票期間 3月4日～18日

投票総数 405通

関連記事 「大分市美術展 537点展示」『大分合同新聞』3月4日

「最高賞に坂本さん、吉田さん 大分市美術展」『大分合同新聞』3月5日

『ひと』「使うのが楽しみな器を作る」『大分合同新聞』3月16日

『ひと』「野鳥の美しさ、写真で残す」『大分合同新聞』3月20日

関連番組 テレビ（報道）

「第56回大分市美術展」OBS大分放送『OBSニュース』3月11日

（担当 大神）

3. 2. 常設展

3. 2. 1. 第1期常設展

令和3年4月14日(水)～7月11日(日)

(常設展示室2 前期:5月23日まで 後期:5月25日から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 大分の日本画—大正10年・九州沖縄八県連合美術展開催から100年

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	田近竹邨	春秋山水図屏風(一 双の内春図)	1912	各隻179.2×364.8	紙本墨画淡彩	
2	松本古村・福 田平八郎他	十四花草果菜の図	1922	51.8×180.0	絹本着色	
3	佐久間竹浦	寿老図	1901	105.7×38.8	紙本墨画淡彩	
4	秦米陽	水墨山水図	1910	136.8×34.2	紙本墨画淡彩	
5	秦米陽	観音図	1917	122.5×33.8	絹本着色	
6	田近竹邨	寒柯婦漁図	1921	128.5×88.5	紙本墨画淡彩	
7	平野古桑	雨後観瀑図	不詳	173.3×52.2	絹本着色	
8	牧櫻山	青緑山水図	1920-29	145.0×42.7	絹本着色	
9	首藤雨郊	山村風景	1912-26	144.4×42.7	紙本墨画淡彩	
10	牧皎堂	鶴	不詳	111.0×40.6	絹本着色	
11	牧皎堂	曉山雲図	1923	129.5×35.1	絹本着色	
12	松本古村	風雨渡船図	1930	154.0×145.5	絹本着色	
13	加納雨篷	水墨山水図	不詳	44.8×67.8	紙本墨画	
14	衛藤晴村	春風緑香	1938	128.0×32.5	絹本着色	
15	松本眞砂雄	美人図	不詳	127.5×184.6	絹本着色	
16	福田平八郎	池辺の家鴨	1916頃	164.0×162.1	紙本着色	
17	福田平八郎	紫陽花孔雀図	1921	147.5×162.1	紙本着色	藤田茂利氏 寄贈
18	福田平八郎	水蜜桃	1920頃	133.2×262.0	絹本着色	
19	福田平八郎	白梅	1923	145.6×179.5	絹本着色	
20	福田平八郎	池辺游魚	1923頃	140.5×35.0	絹本着色	
21	福田平八郎	菰椿に鶯	1936	27.0×27.4	紙本着色	
22	福田平八郎	白梅	不詳	26.3×42.5	紙本着色	小玉弘美氏 寄贈
23	梅村翠雨	花卉鳥図屏風	1912-26 頃	154.7×32.7	紙本墨画淡彩	
24	首藤雨郊	薩摩街道の冬	1921頃	167.8×53.0	絹本着色	藤原文子氏 寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
25	幸松春浦	山水図屏風	1924	156.5 × 63.7	紙本金地着色	
26	草刈樵谷	梅花書屋図屏風	1927	151.8 × 42.5	紙本墨画淡彩	
27	幸松春浦	風雨渡江図	1925	44.5 × 42.2	紙本墨画	
28	高山辰雄	白鷺	1939頃	各隻167.7×371.4	紙本着色	
29	高山辰雄	湯泉	1934	244 × 27.0	絹本着色	個人蔵
30	高山辰雄	立春	1937	42.8 × 50.2	絹本着色	
31	高山辰雄	紫陽花の頃	1941	125.0 × 41.4	絹本着色	飯田全子氏 寄贈
32	高山辰雄	椿に目白	1941頃	118.0 × 40.0	絹本着色	飯田全子氏 寄贈
33	高山辰雄	壺	1943	129.9 × 78.0	紙本着色	福田宗平氏 寄贈
34	高山辰雄	黒いもんぺ	1944	174.2 × 145.6	紙本着色	
35	高山辰雄	由紀子立像	1945頃	79.4 × 52.0	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
36	高山辰雄	赤い服の少女	1950	49.4 × 57.6	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
37	高山辰雄	黒い服の少女	1948	57.5 × 53.5	絹本着色	
38	溝辺有巢	彩濱	1964	167.5 × 182.6	紙本着色	溝邊新二氏寄贈

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ（前期） 節句の祝画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	渡辺拈華	仿竹田紙雛図	江戸時代後期	95.5 × 29.5	紙本墨画淡彩	
2	帆足杏雨	曲水流觴巻	1851	23.4 × 168.1	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
3	田能村竹田	桃花流水図	1832	114 × 31.0	紙本淡彩	
4	帆足杏雨	李青蓮詩意山水図	1854	154.8 × 57.2	絹本墨画淡彩	
5	原田圭岳	奈古曾之関図	1863	各93.1 × 32.6	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
6	早田聖山	粽楠公父子図	1923	各105.2 × 41.5	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
7	永峰晴水	義経騎馬図	江戸時代後期	110 × 45.1	紙本着色	帆足市太氏 寄贈
8	白須心華	鍾馗図	1917	114 × 45.1	絹本着色	
9	田近竹邨	端午節句図屏風	1895	179.2 × 364.8	紙本墨画淡彩	帆足市太氏 寄贈
10	平野五岳	前赤壁書画	1885	各217.5 × 48.0	絹本墨画淡彩	
11	平野五岳	墨竹図	1881	140.6 × 51.2	絹本墨画	平田和穂氏寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
12	田能村直入	菊図	1833	107.5 × 31.0	紙本着色	帆足市太氏 寄贈
13	館田竹谷	花蝶図貼交屏風	大正時代	93.5 × 2292.8	紙本着色	帆足市太氏 寄贈

テーマ (後期) 甲斐虎山

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	甲斐虎山	秋山訪隠図	1906	160.6 × 52	紙本墨画淡彩	
2	甲斐虎山	谿閣泉聲図	制作年不詳	138 × 34	紙本墨画淡彩	
3	田能村竹田	富士図	1819	127 × 42	絹本着色	重要文化財
4	甲斐虎山	富岳瑞雲図	1921	181.1 × 95	紙本着色	
5	甲斐虎山	高松雙露図	1940頃	180.8 × 95	紙本墨画	
6	甲斐虎山	匡廬暁翠図	制作年不詳	180.3 × 96	紙本墨画	
7	甲斐虎山	帰樵帰漁図屏風	1931	各145.0 × 324	紙本墨画淡彩	
8	甲斐虎山	茂林清泉図	1943	147 × 41	紙本墨画	
9	甲斐虎山	平湖早春図	1948	134.7 × 33	紙本墨画淡彩	
10	甲斐虎山	峡江詩画図	1957	96 × 25	紙本墨画	個人蔵
11	帆足杏雨	風雨渡航図	1845	147.8 × 41	紙本墨画淡彩	
12	帆足杏雨	立葵図	1836	107.5 × 53	紙本墨画着色	
13	加納雨篷	淡彩山水図	1925	155.8 × 36	絹本墨画淡彩	
14	白須心華	秋晚帰樵図	1916	144 × 41.7	絹本着色	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 生誕110年 糸園和三郎と”自由美術”

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	糸園 和三郎	作品	1935	45.5 × 53.0	油彩・キャンバス	(株)ギャラリー・ユマニテ 寄贈
2	糸園和三郎	金魚と子供	1955	52.0 × 40.0	油彩・キャンバス	
3	糸園和三郎	小卓上の枯れ花	1962	45.5 × 53.0	油彩・キャンバス	
4	糸園和三郎	鳥の壁	1963	72.7 × 60.6	油彩・キャンバス	
5	糸園和三郎	二本の木	1965	62.0 × 53.0	油彩・キャンバス	
6	糸園和三郎	四つのビルディング	1974	130.0 × 97.0	油彩・キャンバス	
7	糸園和三郎	塔 (フローレンス)	1979	100.0 × 73.0	油彩・キャンバス	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
8	糸園和三郎	阿仁の丘	1977	140.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
9	糸園和三郎	車椅子の老婦	1982	40.0 × 30.5	油彩・キャンバス	
10	糸園和三郎	凧あげ	1990	53.0 × 45.0	油彩・キャンバス	木下敬之助氏 寄贈
11	糸園和三郎	別府湾夕景	1990	42.0 × 27.0	油彩・キャンバス	
12	瑛九	青いソナタ	1956	41.0 × 27.0	リトグラフ	
13	瑛九	ピエロ	1957	41.0 × 25.0	リトグラフ	
14	瑛九	森の中	1957	20.0 × 17.5	リトグラフ	
15	浜田知明	初年兵哀歌(銃架のかげ)	1951	24.1 × 8.6	エッチング・アクアチント	
16	浜田知明	初年兵哀歌(便所の伝説)	1951	17.5 × 9.0	メゾチント	
17	浜田知明	初年兵哀歌(戦いのあと)	1951	23.8 × 12.8	メゾチント	
18	浜田知明	初年兵哀歌(歩哨)	1951	30.4 × 21.5	エッチング・アクアチント	
19	浜田知明	初兵年哀歌(歩哨)	1951	15.3 × 20.9	エッチング・アクアチント	
20	浜田知明	初兵年哀歌(風景)	1952	23.1 × 13.0	エッチング	
21	浜田知明	絞首台	1954	60.5 × 80.0	エッチング・アクアチント	
22	野見山暁治	静物	1949	130.5 × 194.0	油彩・キャンバス	
23	野見山暁治	容	1970	160.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
24	平野遼	逃げる一団	1972	97.3 × 162.1	油彩・キャンバス	
25	平野遼	屈折する世界	1989	80.3 × 116.7	油彩・キャンバス	
26	脇正人	家	1958	97.0 × 130.3	油彩・キャンバス	脇正人氏 寄贈
27	十時良	あむ	1958	112.1 × 145.5	油彩・キャンバス	十時良氏 寄贈
28	神田千里	連鎖する形	1982	112.0 × 162.0	油彩・キャンバス	
29	日名子金一郎	作品 I	1985	145.5 × 145.5	油彩・キャンバス	日名子金一郎氏 寄贈
28	山崎芳直	ポエジアB	1999	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	山崎泰子氏 寄贈
29	阿南英行	大樹の丘	2017	130.0 × 162.0	油彩・キャンバス	阿南英行氏 寄贈

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 戦後日本における「伝統」—日本伝統工芸展出品作家を中心に

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	田辺信幸	篠竹つぶし花籠「蹲」	2001	高34.0 径50.0	竹	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
2	田辺信幸	櫛目組竹飾籠「宴」	2003	高さ43.0 径36.6	竹・籐	
3	安倍基	盛籠「翼揚」	2002	27.0×34.5×36.2	竹・籐	
4	安倍基	花籠「潮路」	1995	径31.5 高26.0	真竹・籐・拭漆	
5	生野祥雲斎	白竹投入華籠	1965頃	高41.0 径16.5	竹・籐	
6	生野祥雲斎	白竹水月吊華籠	1961頃	高19.0 15.0×42.0	竹	
7	生野祥雲斎	竹筥	1964	15.0×32.0×32.0	竹・籐	
8	十四代酒井田 柿右衛門	濁手藤文一輪生	不詳	径11.5 高22.0	磁器	

3. 2. 常設展

3. 2. 2. 第3期常設展

令和3年9月23日（木）～12月26日（日）

（常設展示室2 前期：11月7日まで 後期：11月9日から）

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 生命を描く

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	朝倉撰	猫	1990	35.7 × 24.7	リトグラフ・紙	
2	高山辰雄	丘の上	1973	134 × 215.0	紙本着色	日月星辰—高山辰雄展
3	高山辰雄	朝の星	2001	220 × 140.0	紙本着色	第33回改組日展
4	高山辰雄	日月星辰2001 I	2001	26.1 × 32.1	エッチング	
5	高山辰雄	日月星辰2001 II	2001	26.1 × 32.6	エッチング	
6	高山辰雄	日月星辰2001 III	2001	26.1 × 32.1	エッチング	
7	高山辰雄	日月星辰2001 IV	2001	26.1 × 32	エッチング	
8	高山辰雄	日月星辰2001 V	2001	25.4 × 32.3	エッチング	
9	高山辰雄	日月星辰2001 VI	2001	26.1 × 32	エッチング	
10	高山辰雄	日月星辰2001 VII	2001	32.2 × 26.2	エッチング	
11	高山辰雄	日月星辰2001 VIII	2001	32 × 26.0	エッチング	
12	高山辰雄	日月星辰2001 IX	2001	29.7 × 22.8	エッチング	
13	高山辰雄	日月星辰2001 X	2001	31.9 × 25.9	エッチング	
14	中島千波	眠* '91-11-壱	1991	各隻 180.0 × 360.0	紙本着色	横の会第9回展
15	首藤詔子	秋日	1983	162.1 × 130.3	紙本着色	
16	上村淳之	月の水辺	1990	146 × 227.0	紙本着色	第17回創画展
17	上村淳之	風渡る	1992	160 × 228.0	紙本着色	第19回創画展
18	箱崎睦昌	潮声	1991	180 × 540.0	紙本着色	横の会第8回展
19	御沓好子	寂光の中で—紅と白—	2007	112.1 × 162.1	紙本着色	
20	福田平八郎	椿と雪	1915-20頃	119 × 40.0	紙本着色	藤田茂利氏 寄贈
21	福田平八郎	雪	1937頃	43.5 × 49.5	絹本着色	飯田全子氏 寄贈
22	福田平八郎	光雪	1933頃	134.5 × 42.0	紙本着色	
23	福田平八郎	雉子	1938	134 × 42.2	絹本着色	
24	福田平八郎	鯉	1939	43.2 × 87.2	絹本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
25	福田平八郎	冬日	1945頃	53.5 × 39.5	紙本着色	
26	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61 × 88.0	絹本着色	第1回現代総合美術展
27	福田平八郎	桃	1947-50頃	32 × 42.2	紙本着色	
28	福田平八郎	蜜柑	1956	60.6 × 45.5	紙本着色	
29	福田平八郎	猫柳	1958	19 × 14.4	紙本墨画	
30	福田平八郎	鮎	1958	48.5 × 75.5	紙本着色	彌生画廊10周年記念展
31	宮瀬泉城	寿老図	不詳	71.7 × 100.0	絹本着色	個人蔵
32	幸松春浦	老子	1950-59	53.5 × 59.5	紙本着色	個人蔵
33	秦米陽	秋花遊鳥	不詳	137 × 57.0	絹本着色	個人蔵
34	甲斐虎山	尾長鶏図	1930	119.6 × 34.0	紙本墨画	個人蔵
35	高倉観崖	寿家巢鶴之図	1938	140 × 42.0	絹本着色	個人蔵
36	高倉観崖	まがたま池の春	1939	143 × 43.0	絹本着色	個人蔵
37	高倉観崖	雲龍	不詳	138 × 42.5	紙本墨画淡彩	個人蔵
38	幸松春浦	湖上夏雨図	1930-39	142 × 42.2	絹本着色	個人蔵
39	幸松春浦	涼宵図	不詳	55.9 × 72.3	絹本着色	個人蔵
40	幸松春浦	秋爽	1950-59	48 × 52.0	紙本着色	個人蔵
41	幸松春浦	瑞祥	1950-59	47 × 51.0	紙本着色	個人蔵
42	池田栄広	鶴図(双幅)	不詳	各128.5 × 27.0	絹本着色	個人蔵
43	牧櫻山	松下遊鯉	不詳	125 × 50.5	絹本着色	個人蔵
44	牧櫻山	四季争妍	不詳	127 × 42.0	絹本着色	個人蔵
45	岩澤重夫	黄水仙	1966年	45 × 37.0	岩絵具・鉛筆・紙	
46	岩澤重夫	牡丹	1970-73	36.6 × 44.8	岩絵具・鉛筆・紙	
47	岩澤重夫	大分みかん(枝付)	1976	31.4 × 41.5	岩絵具・鉛筆・紙	
48	鈴木忠実	飛翔	1993	162.1 × 262.0	紙本着色	第43回新興美術院展

■常設展示室2 近世の絵画・南画(文人画) 富春館記念室

テーマ (前期) かわいい江戸絵画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	田能村竹田	秋溪間適図	1832	176.4 × 48.0	紙本淡彩	重要文化財

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
2	田能村竹田	暗香疎影図	1831	136 × 57.0	紙本淡彩	重要文化財
3	田能村竹田	曲溪複嶺図及題詩	1832	各172.0 × 31.5	紙本淡彩・紙本墨書	重要文化財
4	田能村竹田	浄土寺図	1834	19.2 × 35.8	紙本淡彩	重要文化財
5	帆足杏雨	浅絳山水図	1835	123 × 50.5	絹本墨画淡彩	
6	田能村竹田	雁来紅群雀図	1813	129.4 × 42.4	絹本着色	重要文化財
7	田能村竹田	白鶴図	1822	各164.3 × 41.5	絹本着色	重要文化財
8	田能村竹田	秋景山水図	1828	各22.8 × 41.6	紙本墨画淡彩	重要文化財
9	田能村竹田	松鶴図	1828	各51.7 × 44.6	絹本着色	重要文化財
10	田能村竹田	胡蝶図	1820年代頃	20.2 × 26.3	絹本墨画	
11	帆足杏雨	四時花鳥図巻	1830	18.3 × 148.0	紙本墨画淡彩	帆足市太氏 寄贈
12	田能村竹田	冬籠図	1826-30	92.6 × 30.8	紙本淡彩	重要文化財
13	田能村竹田	西行法師図	1832	91.6 × 24.3	紙本墨画	
14	春叢紹珠	布袋図	1834	80.5 × 28.0	紙本墨画	
15	平野五岳	群鶴群亀図	1862	131.9 × 33.9	絹本墨画着色	
16	平野五岳	雪仏図	1882	131.4 × 50.6	絹本墨画	
17	平野五岳	石人図	1885	131.9 × 33.9	絹本墨画淡彩	

テーマ (後期) 高橋草坪

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	高橋草坪	山水妙清図	1823	110 × 27		寄託品
2	高橋草坪	花柘榴図	江戸時代後期	20.4 × 23		寄託品
3	高橋草坪	鉄騎横行図	江戸時代後期	33 × 26		帆足市太氏寄贈品
4	高橋草坪	黄葉邨舎図	1822-29	128.7 × 49		
5	高橋草坪	白梅図	1832	23.2 × 28		
6	高橋草坪	煎茗通仙式之記	1825	29.7 × 39		
7	高橋草坪	溪上清言図	1832	28 × 19		
8	田能村竹田	四季花鳥図	1809	各130.2 × 61		重要文化財
9	田能村竹田	鍾馗図	1822	97 × 27		
10	田能村竹田	月下芦雁図	1823	149.7 × 330		重要文化財

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
11	田能村竹田	伏水望京図	1823	107.2 × 26		
12	田能村竹田	梅花書屋図及題詩	1824	各図 112.5 × 31		重要文化財
13	田能村竹田	書簡2・文政12年6月1日付田能村太一宛	1829	18.0×7.8、 19.5×9.8		
14	田能村如仙	無腸公子図	不詳	127 × 30.5		
15	後藤碩田	晩江帰棹図	不詳	130 × 30		
16	帆足杏雨	雪溪吟鞭図	1837	143 × 52		
17	田能村直入	瀛洲図	1838	35.6 × 101		
18	浦上春琴	花鳥図	1829	130.9 × 37		帆足市太氏 寄贈
19	中林竹洞	烟江疊嶂図	1829	130.9 × 37		帆足市太氏 寄贈
20	頼山陽	頼山陽墨書	1829	130.9 × 37		帆足市太氏 寄贈
21	篠崎小竹	篠崎小竹咏史	江戸時代後期	143.9 × 57		帆足市太氏 寄贈

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 「アジア」でみたもの、「アジア」にみたもの

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	藤島武二	大洗海岸	1931	73.0 × 91.0	油彩・キャンバス	
2	佐藤敬	南京光華門	1941	61.0 × 73.0	油彩・キャンバス	
3	佐藤敬	安陸戦跡	1941	63.5 × 89.5	油彩・キャンバス	
4	佐藤敬	クラークフィールド攻撃	1942	53.0 × 44.0	油彩・キャンバス	
5	猪熊弦一郎	ねこ	1950頃	27.0 × 24.0	墨・紙／未額装	藤永敬士氏 寄贈
6	佐藤敬	雨期来る(マニラ)	1930代	31.0 × 41.0	油彩・キャンバス	
7	佐藤敬	印度少女	1943	72.5 × 53.2	油彩・キャンバス	岸井真弓氏 寄贈
8	佐藤敬	玄武湖にて	1941	27.0 × 42.5	インク・パステル・紙	
9	佐藤敬	漢門にて	1941	29.5 × 23.0	インク・パステル・紙	
10	佐藤敬	中国の風景(3)	1941	24.5 × 34.5	インク・パステル・紙	
11	佐藤敬	中国の風景(4)	1941	25.0 × 36.0	インク・パステル・紙	
12	佐藤敬	中国風景	1941	26.5 × 42.5	パステル・紙	平田和穂氏 寄贈
13	佐藤敬	巴里の裏町	1956	32.5 × 50.0	グワッシュ・パステル・紙	
14	佐藤敬	カフェにて	1930-34頃	16.5 × 19.5	水彩、ペン・紙／額装	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
15	権藤種男	ハルピン松花江ニテ	1939	22.5 × 32.0	油彩・キャンパス	権藤美代氏 寄贈
16	権藤種男	仁川ニテ	1939	23.0 × 32.0	油彩・板	権藤美代氏 寄贈
17	幸寿	ハルピン	1940頃	10.0 × 31.0	油彩・キャンパス	チャールズ会大分寄贈
18	佐藤溪	茶館にて	1952	42.3 × 41.4	油彩・板	
19	橋本閑雪	江城晩婦図	不詳	162.5 × 52.0	絹本着色	
20	甲斐虎山	峡江詩画図	1957	96.0 × 25.2	紙本墨画	寄託品
21	廣瀬通秀	みのりA	1949	116.7 × 90.9	油彩・キャンパス	廣瀬通秀氏 寄贈
22	廣瀬通秀	みのり(B)	1949	116.7 × 90.9	油彩・キャンパス	廣瀬通秀氏 寄贈
23	林功	江南光風	1991	各隻 166.8 × 184.0	絹本着色	
24	浜田知明	初年兵哀歌(銃架のかけ)	1951	20.0 × 17.5	エッチング・アクアチント	
25	浜田知明	初年兵哀歌(便所の伝説)	1951	24.1 × 8.6	メゾチント	
26	浜田知明	初年兵哀歌(戦いのあと)	1951	17.5 × 9.0	メゾチント	
27	浜田知明	初年兵哀歌(ぐにゃぐにゃとした太陽がのぼる)	1952	8.9 × 17.6	エッチング	
28	浜田知明	初年兵哀歌	1953	21.5 × 26.5	エッチング	
29	浜田知明	初年兵哀歌(陣地)	1953	20.0 × 15.5	エッチング・アクアチント	
30	浜田知明	初年兵哀歌(山を行く砲兵隊)	1953	24.2 × 17.1	エッチング・アクアチント	
31	浜田知明	初年兵哀歌-風景(一隅)	1954	18.7 × 24.0	エッチング・アクアチント	
32	浜田知明	黄土地帯(B)	1954	11.8 × 19.6	エッチング・アクアチント	
33	浜田知明	初年兵哀歌(廟)	1954	16.2 × 24.8	エッチング・アクアチント	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 生野祥雲斎の華籠

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	生野祥雲斎	煎茶手付籠	1920代後半	13.8×12.5×11.5	竹	
2	生野祥雲斎	紫竹花籠	1934	高13.5 径14.0	竹	
3	生野祥雲斎	輪花永芳盛籃	1944	高14.0 径39.0	竹・籐	
4	生野祥雲斎	花籃 秋苑	1946	高32.0 径34.0	竹・籐	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
5	生野祥雲齋	竹花器 怒濤	1960	高53 径73	真竹・籐・拭漆	
6	生野祥雲齋	重扇吊葦籃	1962	高36.0 15.0× 32.0	竹・籐	
7	生野祥雲齋	孔雀紋盛籃	1956	20.9×40.9×24.5	竹	
8	生野祥雲齋	無双編盛籃	1963	高9.0 径30.0	竹・籐	
9	生野祥雲齋	紫竹盛籃 銘此君	1965— 1975代	高16.5 横39.0	磁器	

3. 2. 常設展

3. 2. 3. 第4期常設展

令和4年1月5日（水）～4月10日（日）

■常設展示室1・2

テーマ 近代版画と大分の版画家たち

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	歌川広重 (三代)	東都名所 日本ばし 雪晴之図	1868- 1894頃	25 × 37	木版画・紙	
2	歌川豊国 (二代)	今様娘七小町 かよ ひ小町	1804- 1818頃	37 × 25.0	木版画・紙	
3	溪斎英泉	傾城江戸方格 ぬ 西久保八幡金池院神 明烏森稻荷増上寺 松葉屋内粧ひ	1830- 1844頃	37 × 25.0	木版画・紙	
4	豊原国周	紅葉狩	1898	各35.0 × 24.0	木版画・紙 (三 枚組)	
5	昇斎一景	海運橋通兜町三井為 替座略図	1872	各25.5 × 36.0	木版画・紙 (三 枚組)	
6	楊洲周延	男児池上二小舟を浮 む	1887	各23.5 × 35	木版画・紙 (三 枚組)	
7	高山辰雄	源氏物語 序	1982	53.5 × 37.2	リトグラフ	
8	高山辰雄	源氏物語 夕顔	1982	56 × 38.5	リトグラフ	
9	高山辰雄	源氏物語 浮舟	1982	54.5 × 37.8	リトグラフ	
10	高山辰雄	聖家族 I	1976	14.7 × 18.0	エッチング	
11	高山辰雄	聖家族 X II	1976	23.8 × 32.8	エッチング	
12	高山辰雄	聖家族 XIV	1976	23.3 × 32.3	エッチング	
13	高山辰雄	春の浅い日 (紹興)	1992	39.5 × 57	リトグラフ	高山辰雄氏 寄贈
14	高山辰雄	おひるどき	1994	42 × 59.0	リトグラフ	高山辰雄氏 寄贈
15	高山辰雄	白い壁の家	1955頃	29.2 × 39.8	木版画・紙	
16	高山辰雄	無題	1958	22 × 16.6	木版画・紙	
17	橋口五葉	京都三条大橋	1920	30 × 48.0	木版画・紙	
18	吉田博	富士	1935	24.5 × 33.2	木版画・紙	木村成敏氏・讓氏 寄贈
19	橋口五葉	耶馬溪	1918	41 × 52.0	木版画・紙	
20	吉田博	日田筑後川の夕	1927	27 × 40.5	木版画・紙	
21	川瀬巴水	別府 (観海寺)	1926-30 頃	24 × 36.0	木版画・紙	
22	川瀬巴水	名古屋 堀川	1935	39 × 26.0	木版画・紙	
23	石渡江逸	夜の先斗町	1935	43 × 28.0	木版画・紙	
24	伊東深水	現代美人第二輯 舞 妓	1932	43.5 × 28.0	木版画・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
25	鳥居言人	化粧	1929	45 × 28.7	木版画・紙	
26	岩田専太郎	歌の思い	1938頃	38 × 25.5	木版画・紙	
27	石井柏亭	漁村	1919	36 × 26.5	リトグラフ・木版画・紙	
28	小泉癸己男	墨田公園・向島言問	1932	30 × 39	木版画・紙	
29	藤森静雄	大東京十二景の内 外苑の新緑	1933	23 × 36.0	木版画・紙	
30	武藤完一	魚住滝	1936	22.6 × 19.2	エッチング	
31	平塚運一	千鳥城夕月	1939	33 × 25.0	木版画・紙	
32	川西英	日向青島	1939	25 × 35.0	木版画・紙	
33	恩地孝四郎	新日本百景 台北東 門	1939	33 × 26.0	木版画・紙	
34	川上澄生	新日本百景 男体山 雪景	1940	25 × 33.0	木版画・紙	
35	竹久夢二	秋のしらべ	1924	18 × 21.0	木版画・紙	
36	織田一磨	裸女	1932	53 × 38.5	リトグラフ (茶 色摺)・紙	
37	石井柏亭	現代女人十二姿 途 上	1933	42 × 27.0	木版画・紙	
38	駒井哲郎	丸の内風景	1938	9 × 5.0	エッチング	
39	駒井哲郎	足場	1942	16.7 × 19.7	エッチング	
40	駒井哲郎	孤独な鳥	1948	12.2 × 8.4	メゾチント・ソ フトグラウンド・ エッチング	
41	駒井哲郎	仏国風景	1954	9.7 × 6.9	エングレービン グ	
42	駒井哲郎	ラジオ アクティ ヴィティ イン マ イルーム	1949	9 × 8.3	エッチング・メ ゾチント	
43	駒井哲郎	東の間の幻影	1951	18 × 29.0	アクアチント	
44	駒井哲郎	人それと呼んで反歌 と云う 人それと呼 んで反歌と云う	1965	36.5 × 51.5	シュガーアクア チント	
45	駒井哲郎	人それと呼んで反歌 と云う 残雪譜	1965	27 × 20.2	シュガーアクア チント	
46	駒井哲郎	人それと呼んで反歌 と云う 食卓にて、 夏の終わりに	1965	27 × 44.0	シュガーアクア チント	
47	駒井哲郎	人それと呼んで反歌 と云う 厨房にて	1965	32.8 × 49.8	シュガーアクア チント	
48	駒井哲郎	九つの夢から 1. 九つの夢から	1970	6.7 × 12.8	エッチング	
49	駒井哲郎	九つの夢から 2. この暗黒の帯の はずれに、小さな無 数の光をちりばめた 宝冠のように	1970	18.1 × 13.6	エッチング	

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
50	駒井哲郎	九つの夢から 3. 肩の向うに隠れたその 顔だけがどうしても 見えない不思議な 男の…	1970	16.4 × 12.2	エッチング	
51	梅原龍三郎	髪を梳ける女	1927	41 × 29.0	木版画・紙	
52	安井曾太郎	椅子に凭る女	1934	43 × 32.0	木版画・紙	
53	堂本印象	初化粧	1934	51 × 30.0	木版画・紙	
54	碓伊之助	裸婦	1929-30	31 × 44.0	木版画・紙	
55	浜田知明	聖馬	1950	21 × 14.8	エッチング	
56	浜田知明	飛翔	1958	36.5 × 45.1	エッチング・ア クアチント	
57	浜田知明	現代の長城	1964	36.4 × 44.8	エッチング・ア クアチント	
58	浜田知明	ボタン (A)	1988	32.5 × 35.5	エッチング・ア クアチント	
59	瑛九	黄の構成	1956	40 × 26.0	リトグラフ	
60	瑛九	赤の中心	1956	40 × 24.0	リトグラフ	
61	瑛九	ピエロ	1957	41 × 27.0	リトグラフ	
62	豊嘸	バタフライ	1988	46 × 66.0	リトグラフ	美術品商念々洞 寄贈
63	加納光於	《Illumination- 1986》L-No. 22	1986	90.8 × 125.4	カラーリトグラ フ・紙	
64	加納光於	《燐から硫黄へ》II	1969	72 × 52.5	メタルプリント	
65	加納光於	汽水よ、ゆるやかに そして速く I	1990	80.5 × 54.5	カラーインタリ オ	
66	加納光於	散種あるいは《月研 ぎ》III	1991-92	80.8 × 63	カラーインタリ オ	
67	武藤完一	大木	1955	45 × 36	エッチング	
68	武藤完一	大分県立大分図書館	1979	10 × 15	木版画・紙	
69	武藤完一	高崎山	不詳	22.8 × 31	木版画・紙	
70	武田由平	花	1965	95 × 77	木版画・紙	
71	宇治山哲平	阿吽	1972	100 × 100	油彩・キャンバ ス	
72	寺司勝次郎	朝日	1980	24.5 × 17	木版画・紙	木下敬之助氏 寄贈
73	寺司勝次郎	「早春」府内城	1986	19 × 14	木版画・紙	木下敬之助氏 寄贈
74	寺司勝次郎	鐘楼	1986	19 × 14	木版画・紙	木下敬之助氏 寄贈
75	寺司勝次郎	蕘の街	1992	45.5 × 34	木版画・紙	木下敬之助氏 寄贈
76	寺司勝次郎	陽春	1992	42 × 33	木版画・紙	木下敬之助氏 寄贈
77	寺司勝次郎	十六夜	1992	43.5 × 26	木版画・紙	木下敬之助氏 寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
78	寺司勝次郎	露地	1992	43.5 × 32	木版画・紙	木下敬之助氏 寄贈
79	花崎宏志	蒼穹青島	2001	76 × 96	木版画・紙	花崎宏志氏 寄贈
80	花崎宏志	巢立ち	2010	78 × 97	木版画・紙	花崎宏志氏 寄贈
81	花崎宏志	両子寺池残照	2015	110 × 83	木版画・紙	
82	谷口晶之	版画集「象」(1)	2005	53 × 36	シルクスクリーン・紙	浦邊宗紀氏 寄贈
83	谷口晶之	版画集「象」(4)	2005	53 × 36	シルクスクリーン・紙	浦邊宗紀氏 寄贈
84	谷口晶之	イヴ五題(1)	1980	52 × 38.5他	シルクスクリーン・紙	谷口晶之氏 寄贈
85	谷口晶之	萌(1)	1987	55 × 29.0他	シルクスクリーン・紙	谷口晶之氏 寄贈
86	見塩美枝	深夜の対話	1977	79.6 × 60	リトグラフ・シルクスクリーン・紙	首藤政美氏 寄贈
87	見塩美枝	作品	1972	41 × 31	シルクスクリーン・紙	門坂真理氏 寄贈
88	佐藤至良	人と波	2001	115 × 89	木版画・紙	佐藤至良氏 寄贈
89	佐藤至良	1945年8月	2009	71 × 89	木版画・紙	佐藤至良氏 寄贈

■常設展示室3・4

テーマ 没後10年吉村益信展

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	石松健男	吉村益信とその作品	1960	57.0 × 38.0	ゼラチン・シルバークラフト	
2	吉村益信	ドリッピングによる流動する軌跡	1950年代後半	27.5 × 40.6	ミクストメディア・キャンバス	
3	吉村益信	Line Junction 膨張する地表	1959	38.0 × 45.8	ミクストメディア・キャンバス	
4	小林正徳	銀座画廊前の作家たち	1960	26.3 × 40.3	ゼラチン・シルバークラフト	
5	東松照明	パフォーマンス(ネオ・ダダ)吉村と荒川	1960	60.0 × 103.0	ゼラチン・シルバークラフト	
6	藤倉明治	ホワイトハウスでのパフォーマンス2	1960	52.8 × 38.3	ゼラチン・シルバークラフト	
7	石松健男	ビザールの会(全景)	1960	67.0 × 103.0	フォトゼログラフィー	
8	ウィリアム・クライン	アトリエの吉村夫妻	1961	45.6 × 30.4	ゼラチン・シルバークラフト	
9	吉村益信	殺打駄氏の塔(幽閉されたハレム)	1961	19.5 × 91.0	石膏・板	磯崎新氏 寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
10	風倉匠	破滅の浄化作用	1973	162.1 × 130.3	油彩・アクリル・鉛筆・弓・曲面鏡・キャンバス	
11	赤瀬川原平	模型千円札Ⅲ	1963	29.5 × 19.5	オフセット・紙	赤瀬川尚子氏 寄贈
12	篠原有司男	花魁	2009	80.0 × 80.0	デジタルプリント・キャンバス	
13	荒川修作	OUT OF WHICH (の中から)	1979	74.6 × 122.5	シルクスクリーン・紙	満生和昭氏 寄贈
14	田辺三太郎	DRAWING I ①「不調和音音階」のための習作(全体図)	1961	76.2 × 56.0	鉛筆・紙	
15	平岡弘子	穴だらけの青春	1959-60	94.0 × 68.0	油彩・セメント・タイヤ	
16	木下新	海底の境界	1994	283.0 × 220.0	油彩・コットン・ヴァニス他	
17	升沢金平	ニューヨークにて	1963	95.0 × 122.0	コラージュ・板	
18	豊島壮六	No.39-W	1970	30.5 × 73.7	アルミ合金	豊島壮六氏 寄贈
19	吉村益信	WING WITH MIRROR	1967	72.6 × 85.0	ミクスドメディア・キャンバス	石井泰子氏 寄贈 (故 石井孝之氏 旧蔵)
20	吉村益信	ネオン雲プラン2	1966-67	65.3 × 91.0	アクリル・蛍光塗料	吉村益信氏 寄贈
21	吉村益信	ネオン雲プラン1	1967	145.5 × 227.5	蛍光塗料・ペイント	
22	吉村益信	大ガラス・ドロ잉	1970	51.3 × 72.7	油性インク・パステル・紙	
23	石松健男	訪問者 磯崎新 ホワイトハウス	1960	57.0 × 38.0	ゼラチン・シルバークラフト	
24	高松次郎	二次元の空間	1982	162.0 × 291.0	油彩・キャンバス	
25	雪野恭弘	先週、何を食べたか、思い出すのは無理だ	2005	38.1 × 104.0	鉛筆・紙	
26	吉村益信	触覚部分(群盲撫象)	1972	58.5 × 107.5	シルクスクリーン	
27	吉村益信	偏執狂 編集上の透視図 リフレッシュウィドー	1978	205.0 × 334.0	油彩・キャンバス	
28	吉村益信	月の影 (L)	1987-88	240.0 × 420.0	パネル・釘・毛糸他	
29	吉村益信	タワー・オブ・サダダ	1961	123.0 × 91.0	石膏・板	廣瀬幸平氏 寄贈
30	吉村益信	コーナー・アウト・イン・マケット	1967	高17.0×幅12.0×奥行13.0他	油性蛍光塗料・ステンレス	高橋アキ氏 寄贈
31	吉村益信	月の人 (Ⅱ)	1990-94	44.0×67.0×36.0	焼き付け塗装・鉄	
32	吉村益信	豚; Pig Lib;	1994	144.0×59.0×104.0	剥製・プラスチック他	
33	吉村益信	GUT SEA 4	1974	97.2 × 162.0	油彩・キャンバス	
34	吉村益信	PLUS&MINUS ONE DIMENSION イシダイ	1978	46.2 × 60.3	シルクスクリーン	
35	吉村益信	影体 4	1985	234.0×16.0×3.0	鉛・木・ラバー	磯崎新氏 寄贈

3. 3. サマー企画

アート・ワンダーランド 2021

概要 アート・ワンダーランドは、子どもたちに、楽しく、興味を持って美術を鑑賞してもらうための展覧会。本年は「これってアート!？」と題し、単純な線や図形で構成されており、子どもが「自分にもかけそう!つくれそう!」と思えるような作品を展示。子どもたちに所蔵品をより身近に感じてもらう工夫をした。

会期 令和3年7月14日(水)～9月20日(月) 公開日数 67日間

主催 大分市美術館

出品点数 95点

観覧者数 17,326人

観覧料 一般 310(260)円/高大生 210(150)円、中学生以下無料
※()内は20人以上の団体料金

印刷物 ワークシート A4 二つ折り
未就学児用 2,000部
ワークシート A3 二つ折り
小学校低学年用 5,000部 小学校高学年用 5,000部 中学生用 16,000部
(担当 若林)

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	太郎千恵藏	Alien 1 (encounter 1)	2001	152.0 × 91.0	油彩・キャンバス	
2	太郎千恵藏	Alien 2 (encounter 2)	2001	152.0 × 91.0	油彩・キャンバス	太郎千恵藏氏 寄贈
3	加藤光馬	実って、そして、	1995	180.0 × 227.0	油彩・キャンバス	加藤光馬氏 寄贈
4	福田平八郎	南方の花と鳥	1969	45.6 × 54.7	紙本着色	
5	福田平八郎	鷺	1920	127.0 × 30.0	絹本着色	
6	作者不詳	アメリカ	1989	60.0 × 69.0	木炭・紙	木村成敏氏・ 譲氏 寄贈
7	村井進吾	P. W. 20-1	2000	30.0 × 30.0	リトグラフ	(有)プリントハウ スオーエム 寄贈
8	駒井哲郎	少年	1958	21.0 × 11.5	アクアチント	
9	権藤種男	男性像	不詳	14.0 × 9.5	鉛筆・紙	権藤美代氏 寄贈
10	権藤種男	自画像	1935	32.0 × 23.0	油彩・板	権藤美代氏 寄贈
11	福田平八郎	紋鷲	1960~64	30.0 × 22.7	紙本着色	
12	福田平八郎	矮雞	1915~20	85.0 × 41.4	紙本着色	飯田全子氏 寄贈
13	福田平八郎	菓子	1948	27.0 × 24.0	紙本彩色	
14	福田平八郎	静物	1917	縦23.0×上弦53.5 ×下弦26.8	紙本着色	
15	浜田知明	顔 (銅版画集 『見える人』)	1975	22.5 × 17.9	エッチング	
16	風倉匠	ニース白書	1992	各47.5 × 31.7	シルクスクリーン	風倉匠氏 寄贈
17	菅井汲	寒流	1963	130.0 × 162.0	油彩・キャンバス	
18	谷口晶之	艶	1974	202.0 × 162.0	油彩・石・キャンバス	谷口晶之氏 寄贈
19	山口正文	MONOLITH 11	1993	227.3 × 181.8	アクリル・石膏・キャンバス	山口正文氏 寄贈
20	田中信太郎	ピアニシモ	1979	33.4 × 33.4	油彩・キャンバス	首藤政美氏 寄贈
21	楠本正明	HORIZONTAL CRASH	2001	145.0 × 363.0	アクリル・キャンバス	楠本正明氏 寄贈
22	原口典之	UNTITLED AA-04	1981	122.5×122.5 ×11.0	ポリウレタン	西澤みどり氏 寄贈
23	野見山暁治	明日のことはわから ない	1991	181.8 × 227.3	油彩・キャンバス	
24	利根山光人	脱出	1954	130.0 × 162.1	油彩・キャンバス	
25	熊谷守一	花	1966頃	34.1 × 24.0	木版画	
26	熊谷守一	栗	1966頃	25.6 × 33.1	木版画	
27	熊谷守一	百合	1966頃	34.2 × 24.5	木版画	
28	福田平八郎	苺模様帯	不詳	32.0 × 381.0	絹本着色	寄託品

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
29	溝辺有巢	梅花郁	不詳	46.3 × 55.0	絹本着色	木下敬之助氏 寄贈
30	岩澤有徑	MOVING19	1996	146.0 × 110.0	アクリル・キャンバス	
31	幸地学	相対的距離	1993	145.5 × 145.5	油彩・キャンバス	
32	山崎芳直	ポエジアB	1999	145.5 × 145.5	油彩・キャンバス	山崎泰子氏 寄贈
33	岡崎乾二郎	食べものに関するこ ととなると、……	2002	各180.0×130.0 ×5.0	アクリル・キャンバス	
34	高山辰雄	鶉	1955	67.0 × 92.5	紙本着色	
35	高山辰雄	緑の野に	1952	59.5 × 71.3	絹本着色	
36	高山辰雄	月晨	不詳	20.5 × 47.0	木版画	
37	高山辰雄	卵	1950頃	27.2 × 35.9	紙本着色	高山辰雄氏 寄贈
38	宇治山哲平	阿吽	1972	100.0 × 100.0	油彩・キャンバス	
39	宇治山哲平	石・茎・ローソク	1954頃	44.3 × 64.0	油彩・キャンバス	
40	佐藤敬	美子	1950頃	22.0 × 22.0	インク・パステル・紙	
41	佐藤敬	幕間	1947	73.0 × 53.0	油彩・キャンバス	
42	里見勝蔵	観音像	1943	112.1 × 162.1	油彩・キャンバス	
43	加納光於	ソルダード・ブルー (SOLDERED BLUE)	1965	15.8 × 10.0	メタルプリント	
44	加納光於	目覚めよ白兔 II	1991-92	63.1 × 91.0	カラーインタリオ	
45	加納光於	散種あるいは《月研 ぎ》V	1991-92	80.8 × 63.0	カラーインタリオ	
46	猪熊弦一郎	ねこ	1950頃	27.0 × 24.0	墨・紙	藤永敬士氏 寄贈
47	春叢	布袋図	1834	80.5 × 28.0	紙本墨画	
48	狩野探幽	宝珠図	江戸時代 初期	31.9 × 48.8	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
49	狩野探幽	画聖図	1671	119.7 × 69.3	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
50	高倉観崖	書簡(山羊「大洲町 の…」)	不詳	34.8 × 46.0	紙本着色	個人蔵
51	高倉観崖	高原養羊(群羊図)	1936	142.0 × 39.0	絹本着色	個人蔵
52	幸松春浦	春	1961	47.0 × 52.8	紙本着色	
53	幸松春浦	小禽図	1950	48.8 × 54.1	紙本着色	橋本祥案氏 寄贈
54	詫間夢鳳	花鳥図	2000	各67.5 × 17.4	紙本墨画	詫間夢鳳氏 寄贈
55	詫間夢鳳	仁王 阿吽	1999	各136.0 × 52.0	紙本着色	詫間夢鳳氏 寄贈
56	甲斐虎山	積翠図	1937	26.8 × 24.0	紙本墨画	個人蔵
57	高倉観崖	七転八起之図	1922	109.0 × 19.6	絹本着色	二宮健氏 寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
58	田能村竹田	花卉図 (牡丹・蘭図)	1808	115.7 × 38.8	紙本墨画淡彩	
59	田能村直入	花卉図 (紫陽花 桔梗)	1833	107.5 × 31.0	紙本着色	帆足市太氏 寄贈
60	唐昌東	唐章懐太子墓観鳥捕 蟬図 (部分)	1998	81.0 × 59.0	紙本着色	唐昌東氏 寄贈
61	森寛斎	沈香亭図	江戸時代 後期	109.0 × 42.0	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
62	平野五岳	十六羅漢図	1884	134.5 × 40.0	紙本墨画淡彩	
63	平野五岳	玉来先生図	1883	134.0 × 39.0	紙本墨画淡彩	平田正子氏 寄贈
64	平野五岳	青山緑樹図	1850	144.7 × 49.4	紙本墨画淡彩	
65	田能村竹田	花卉図 (牡丹・蘭図)	1808	115.7 × 38.8	紙本墨画淡彩	
66	田能村直入	花卉図 (牡丹図)	1833	107.5 × 31.0	紙本着色	帆足市太氏 寄贈
67	田能村直入	羅浮仙女図	明治時代	114.5 × 36.8	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
68	折元立身	母の大きな靴	1997	各70.0 × 60.0	写真	
69	郭徳俊	ブッシュと郭	1989	150.0 × 105.0	写真	
70	郭徳俊	ブッシュ2001 と郭	2001	150.0 × 105.0	写真	
71	新名隆男	風景	2004	70.0×40.0×20.0	アクリル	新名隆男氏 寄贈
72	加納光於	アララットの船 あるいは空の蜜	1971-72	68.0×44.0×22.5	木他	
73	山本富章	“円筒状に-12 の月”	2003	高61.0×径51.0他	アクリル・木	山本富章氏 寄贈
74	宮崎勇次郎	エンドレスパラダイス	2005	91.5 × 466.0	アクリル・キャンバス	宮崎勇次郎氏 寄贈
75	赤瀬川原平	米とアルミ	1985	41.4 × 61.0	オフセット	首藤政美氏 寄贈
76	草間彌生	ACCRETION (No.3)	1964	110.0 × 70.0	コラージュ	
77	風倉匠	夜もまた始まる	1964	91.0 × 73.5	油彩・キャンバス	
78	風倉匠	Kles's 0	1972頃	11.5×146.5×8.0	ミクストメディア	関雅行氏 寄贈
79	前田一澄	レッドレリーフ I	2002	259.0×162.1×41.7	アクリル・胡粉	
80	前田一澄	レッドレリーフ II	2002	259.0×162.1×41.7	アクリル・胡粉	前田一澄氏 寄贈
81	吉村益信	背(群盲撫象より)	1972	64.0 × 106.0	パステル・紙	
82	吉村益信	群盲撫象	1972	53.5 × 108.0	シルクスクリーン	
83	吉村益信	鼻(群盲撫象より)	1972	71.0 × 52.0	パステル・紙	
84	吉村益信	脇(群盲撫象より)	1972	70.0 × 99.5	パステル・紙	
85	吉村益信	脇皺(群盲撫象より)	1972	90.0 × 70.0	パステル・紙	
86	北村直登	24133 誰にだって チャンスはある 象	2021	118.0 × 91.0	ミクストメディア	個人蔵

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
87	諏訪真理子	薄膜・Film-1	1995	各183.0 × 76.5	薄鉄板・カシュー・黒鉛・ペニヤ	
88	草間彌生	生命への畏敬	1989	194.0 × 390.0	アクリル・キャンバス	
89	合田習一	WORK' 88-9 (木偶10)	1988	43.0×43.0×48.0	木	合田習一氏 寄贈
90	生野徳三	オブジェ 鵬	2011	15.0×130.0×45.0	竹・籐・ステンレス	
91	此君亭工房	あひるの毬-ル	1970頃	高70.0 × 径70.0	籐・竹・絹糸・ステンレススチール	生野徳三氏 寄贈
92	大久保英治	□ (Forest)	1989	98.0 × 46.0	流木・和紙	
93	柚野朝男	狩りのころ	1980頃	50.0×19.0×21.0	黒御影石	柚野朝男氏 寄贈
94	大久保英治	△ (Forest)	1989	106.0 × 70.0	流木・和紙	
95	豊島壮六	No.39-W	1970	30.5 × 73.7	アルミ合金	豊島壮六氏 寄贈